

バクテロイデス・フラジリス由来の α -ガラクトシダーゼ **110A**、組換え品

Cat. No. NATE-1405

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 アルファガラクトシダーゼは、グリコリピッドおよびグリコプロテインから末端のアルファガラクトシル部分を加水分解するグリコシド加水分解酵素です。これはGLA遺伝子によってコードされています。アルファガラクトシダーゼの2つの組換え型は、アガルシダーゼアルファ (INN) およびアガルシダーゼベータ (INN) と呼ばれています。

別名 アルファ-ガラクトシダーゼ; ガラクトシダーゼ; EC 3.2.1.22; GLA; GALA; メリビアーゼ; α -D-ガラクトシダーゼ; α -ガラクトシダーゼ A; α -ガラクトシド ガラクトヒドロラーゼ

製品情報

種	バクテロイデス・フラジリス
由来	大腸菌
形態	35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl ₂ 、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール
EC番号	EC 3.2.1.-
CAS登録番号	9025-35-8
分子量	67.9 kDa
純度	>90% は SDS-PAGE による
濃度	1 mg/mL
最適pH	6.8
特異性	末端の非還元分岐1,3- α -D-ガラクトシド残基は、D-ガラクトースを生成し、また、 α -D-ガラクトシドにおける非還元 α -D-ガラクトース残基を含み、ガラクトオリゴ糖、ガラクトマンナン、ガラクトリピッドを含みます。

保管・発送情報

保存方法 この酵素は常温で出荷されますが、-20 °Cで保存する必要があります。